



2026 年 10 月 5 日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
東京都千代田区内神田一丁目 14 番 10 号
イオンリート投資法人
代表者名 執 行 役 員 関 延 明
(コード：3292)

資産運用会社名
イオン・リートマネジメント株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 関 延 明
問合せ先 財 務 企 画 部 長 中 村 太 郎
(TEL. 03-6779-4073)

GRESB リアルエステイト評価結果に関するお知らせ

イオンリート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、2026 年に実施された GRESB リアルエステイト評価結果において下記の結果を取得しましたのでお知らせします。

記

1. 評価結果について

本投資法人は、2026 年 GRESB リアルエステイト評価において、総合スコアのグローバル順位により 5 段階で格付される GRESB レーティングで「4 スター」を取得しました。また、ESG 推進のための方針や組織体制などを評価する「マネジメント・コンポーネント」と保有物件での環境パフォーマンスやテナントとの取組等を評価する「パフォーマンス・コンポーネント」の双方において優れた参加者であることを示す「グリーンスター」の評価を 11 年連続で獲得しました。



G R E S B
R E A L E S T A T E
★ ★ ★ ★ ☆ 2026

2. GRESB リアルエステイト評価について

GRESB は、不動産会社・ファンドの環境・社会・ガバナンス（ESG）配慮を測る年次のベンチマーク評価及びそれを運営する組織の名称であり、責任投資原則（PRI）を主導した欧州の主要年金基金グループを中心に 2009 年に創設されました。

投資先の選定や投資先との対話に GRESB データを活用する投資家メンバーは、現在約 150 機関に上り、日本でも、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）をはじめ、複数の機関が GRESB 評価結果を利用しています。

GRESB に関する詳細は、GRESB のウェブサイト (<https://www.gresb.com/>) をご参照ください。

3. 今後の対応

イオングループでは、持続可能な社会の発展に向けたグループ全体の方針である「イオンサステナビリティ基本方針」のもと、環境面では、「脱炭素社会の実現」、「生物多様性の保全」、「資源循環の促進」、社会面では、「社会の期待に応える商品・店舗づくり」、「人権を尊重した事業活動の実践」、「コミュニティとの協働」を重点課題に設定し、各課題への対応を進めることで、サステナブル経営を推進しています。

また、近年、資産運用業界において、ESG 配慮の必要性が広く認識されつつあります。これは、環境規制の強化やテナント・顧客の意識変化などを踏まえ、資産運用業務における ESG への配慮が中長期的な資産価値の維持向上のために必要不可欠であるという考え方によるものです。

本投資法人は、「商業施設等への投資を通じて人々の豊かな生活の実現と地域社会へ貢献すること」を基本理念とし、「地域社会の生活インフラ資産」への投資を通じて中長期にわたる安定した収益の確保を目指しています。

本投資法人が資産の運用を委託する資産運用会社であるイオン・リートマネジメント株式会社は、2016 年 1 月 14 日に「サステナビリティに関する方針」を制定しており、こうした理念や目標を実現するため、イオングループと連携して、業務全般における ESG への配慮と、そのためのステークホルダーとの協働を図ってまいります。

以 上

* 本投資法人のホームページアドレス : <https://www.aeon-jreit.co.jp/>